

幼児編
 テーマ2

子どものよいところ

ねらい

子どもの良いところ（長所）を見つけ、ほめることの大切さや声のかけ方などを学び合う。

1. 子どもの良いところ（長所）はどのようなところですか。
 具体的なエピソードや場면을ふまえ自由に（生活行動面・性格面など）

「家のおてつだい」 「弟や妹の世話」 「性格や行動」

<参加者の意見を引き出す発問例>

- ・子どもの長所や得意なこと（生活面、性格面など）は何ですか。
- ・親や兄弟姉妹への優しい気持ちが見られる場面はどのような時ですか。
- ・大人にはない子どもの豊かな感受性（物事の見方や感じ方、捉え方）に気がついたことはありませんか。

<想定される意見>

- 明るく活発であり、兄弟姉妹や友人にも優しい面がある。
- 何事にも積極的に取り組もうとする姿勢がある。
- 食事の好き嫌いがなく、たくさん食べる。
- 玩具や遊具などの片付けができるようになった。
- 注意したことを素直に聞くことができる。

2. 子どもをどんな時にどのようにほめていますか。具体的な場面やその言葉を書いてみましょう。（親や周囲の大人の言葉がけなど）

「おてつだいをしてくれた時」「あいさつができた時」「夕食などを残さず食べた時」

<参加者の意見を引き出す発問例>

- ・あまりほめた経験がなければ、ほめる場面を考え、かける言葉を考えましょう。
- ・親が子どもに行動を促して、素直に行動ができた場面などはありませんか。
 例：片付け・おてつだい・食事（たくさん食べた時）・歯みがき・就寝・起床等の基本的な生活習慣 など

<想定される意見>

- 食事の準備や片づけをしてくれてありがとう。
- 周囲の人にあいさつができるようになってえらいね
- 自分の遊び道具等を片付けることができるようになって成長したね。

<進行例> ※60分の場合

	時間	参加者の活動	進行役の活動（発言・留意点等）
導 入	5分	テーマ・内容を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・本日のテーマ・内容を伝える ・進行役個人の見解に基づくアドバイスは避ける
	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイクとグループ分け ・グループ内での自己紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・4人組～5人組のグループをつくる ・グループの代表者等を決める
話 し 合 お う ・ 考 え よ う	3分	話し合い① ワーク1について各自が記入する	「子どもの良いところを、具体的なエピソードや場面をふまえ自由に書いてください」
	8分	意見交換① グループ内で各自が書いた意見を順番に発表する	<ul style="list-style-type: none"> 「グループの代表者の司会で順番にグループ内で発表しましょう」 ・代表者から右回りで、あるいは左回りの順に
	6分	グループ発表① 各グループの発表者がその場で発表する	<ul style="list-style-type: none"> 「グループの発表者の方は出された主な意見を発表してください」 ・出された意見をホワイトボード等を書く（各グループで共通している意見や回答、キーワードとなるような言葉を探す）
	3分	話し合い② ワーク2について各自が記入する	「子どもをどんな時にどのようにほめていますか。具体的な場面やその言葉を書いてください」
	8分	意見交換② グループ内で各自が書いた意見を順番に発表する	<ul style="list-style-type: none"> 「グループの代表者の司会で順番にグループ内で発表しましょう」 ・代表者から右回りで、あるいは左回りの順に
	6分	グループ発表② 各グループの発表者がその場で発表する	<ul style="list-style-type: none"> 「グループの発表者の方は出された主な意見を発表してください」 ・出された意見をホワイトボード等を書く（各グループで共通している意見や回答、キーワードとなるような言葉を探す）
ふ り か え り	6分	今日の話し合いの感想や気がついたこと、参考になったことなど ワークシートに書いたり、直接、意見を発表し合ったりする	<ul style="list-style-type: none"> 「今日のワークの感想を発表しましょう」 ・参加者に感想を求めてもよい